

特殊詐欺事件の発生について

1 認知

令和7年2月7日（金）

2 発生日時

令和7年2月5日（水）午後7時頃から同月6日（木）午後3時30分頃までの間

3 被害品

現金400万円

4 被害者

和歌山市内居住の80代女性

5 状況

令和7年2月5日午後7時頃、被害者方の固定電話に被害者の息子を騙る男から「風邪をひいて熱がある。」、「洗濯機に携帯電話を入れて壊してしまったので電話番号が変わった。」、「不倫している女性との間に子どもができた。」、「弁護士をつけるので400万円が必要。」などと電話がありました。

被害者は、実の息子からの電話だと信じ、翌2月6日に現金400万円を用意した上で和歌山市内の指定された場所に1人で向かい、弁護士を騙る女に現金400万円入りの茶封筒を手渡しました。

その後被害者は、実の息子から連絡があったことで詐欺被害に気づき、警察に届出したものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

有名人を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。